

令和5年4月定例教育委員会議録

1. 日 時 令和5年4月5日(水)午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員
- | | |
|----------|---------|
| 教育長 | 奥 真弥 |
| 教育長職務代理者 | 赤坂 敏明 |
| 委 員 | 山下 潤一郎 |
| 委 員 | 中村 スザンナ |
| 委 員 | 甚野 益子 |
| 委 員 | 石崎 貴朗 |
| 委 員 | 谷口 朋 |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- | | |
|----------------------|-------|
| 教育部長 | 高橋 和也 |
| 施設担当理事 | 中野 康 |
| スポーツ推進担当理事 | 樫葉 浩司 |
| 日本遺産推進担当理事 | 中岡 勝 |
| 読書活動推進担当理事 | 大引 要一 |
| 教育総務課長 | 鍵埜 和弘 |
| 教育総務課教職員担当参事 | 山岡 史賢 |
| 教育総務課夜間中学担当参事 | 本道 篤志 |
| 教育総務課給食センター建設担当参事 | 田中 伸宏 |
| 学校教育課学校指導担当参事 | 和田 哲弥 |
| 生涯学習課読書活動推進担当参事 | 細矢 祥代 |
| 青少年課長 | 洞 義治 |
| スポーツ推進課長 | 山路 功三 |
| スポーツ推進課スポーツ推進担当参事 | 鳥越 直子 |
| (庶務係) 教育総務課課長代理(兼)係長 | 山本 建志 |
5. 本日の署名委員 委 員 甚野 益子

議事日程

(報告事項)

- 報告第10号 教職員の人事異動について
- 報告第11号 事務局職員の人事異動について
- 報告第12号 教育委員会後援申請について
- 報告第13号 教育委員会後援実施報告について

(午後2時00分開会)

奥教育長

ただ今から令和5年4月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はございません。

本日は委員全員が出席しているため、会議が成立しています。

本日の会議録署名委員は甚野委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

それでは、本日の審議に入ります前に、2月に開催しました総合教育会議の会議録と、3月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、赤坂委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第10号「教職員の人事異動について」を議題といたします。

新任の管理職・指導主事の異動紹介

(各自挨拶)

奥教育長

続いて報告第11号「事務局職員の人事異動について」を議題といたします。高橋教育部長から報告をお願いします。

高橋教育部長

教育委員会事務局の人事異動については、報告資料第11号の一覧表の通りです。

管理職の昇格・異動対象者を紹介

(各自挨拶)

奥教育長

次に報告第12号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料12に基づいて説明。

新規2件、継続7件、計9件の事業内容について一括で報告

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

甚野委員

4番目の報告について、事業としては直接関係ないかもわからないのですが、学童保育について興味がありお聞きしたいのですが、学校保育の場所は校区に一箇所ずつあるのかどうか、時間帯は最長で朝何時から夜何時ぐらいまで見ていただけるのか、後は必要な経費、保護者の負担する費用、その3点を教えていただけたらと思います。よろしく願いいたします。

奥教育長

事務連絡等の資料を後ほど提供させていただいてよろしいでしょうか。またお知らせするよういたします。

他にございませんか。

中村委員

6番目の「和歌山大学のプロムナードコンサート」についてですが、次の報告内容にもあがってきているので、これは少し遅いかなと思ひまして。去年の5月の実施報告が今のこの時期になって、今年も継続で申請しますという流れのようにお見受けしたものですから、これを受付された時に「去年の報告がまだです」というやりとりがあったのかどうかお聞きしたいのですが。

大引読書活動推進担当理事

おっしゃる通りでございまして、毎年年度末に実施報告がまだのところには声をかけさせていただいているのですが、後援名義の申請が出た時点で、実施報告をもらっていないので受付できませんということで、団体の方には注意はさせていただいております。

5月に実施しているものなので、規約上は1ヶ月前後にはいただかないといけませんので、以後気をつけます。

奥教育長

他にありませんか。

赤坂委員

新規事業の2つですけれども、事業内容については何も問題はないのですが、「NPO 法人じぶん未来クラブ」、「Happy GO Lucky」の法人あるいは団体の規約というか、目的を記されていると思うのですが、こういった目的を持って普段活動されている団体なのか、紹介していただけたらと思います。

大引読書活動推進担当理事

「NPO 法人じぶん未来クラブ」ですが、こちらの方は全国的に事業展開されている法人で、活動拠点は東京都になっております。この法人が、ご説明させていただきました非営利団体「HEART Global」のアメリカ音楽のものを踏襲して活動されているクラブです。

目的は、「児童生徒学生を始めとする不特定多数の一般市民に対して、青少年の健全育成のための社会教育の推進や、次世代を担う青少年達が出会い、学び育って行く場を創造する事業を行う」と書かれております。

この事業自体を私どもの方で受け入れするのは初めてでして、大ホールの方でされるということ、参加費は2万円と結構高額となっています。そこも含めて調査させていただいたのですが、3日間のアウトリーチをもって、アウトリーチ自体も熊本で実施したものを見るのですが、ヤングアメリカンズの教育プログラムというのは、音楽を入れたり、ゴスペルを入れたり、ミュージカル調の音楽を通して舞台演出をして、子ども達に団結であったり、音楽親交であったり、文化であったりを学んでもらうというアウトリーチが入ります。これが3日間入った後に、舞台上でアウトリーチをした人が全員大ホールで出演するという形になっていまして、このようなプログラム3日間で2万円という形でお聞きしております。結構高額だったので、こちらの方からもお聞きさせていただいたのですが、事業的には小学生130名、中学生50名、18歳から22歳まで20名ということで、200名の募集をかけて、「実際どれぐらい集まるのですか」というお話しもさせていただいたのですが、前回熊本で実施された時は半分ぐらいしか集まっていませんでした。ただ、この事業自体NPOの掲げる中で、ヤングアメリカンズの教育プログラム「HEART Global」の方の推進と、尚且つキッズミュージカルではないのですが、子ども達に音楽演劇の楽しさを知っていただくということで活動されている団体です。「NPO 法人じぶん未来クラブ」については以上でございます。

続きまして2件目の「ASOBO (アソボ)」を開催されます「Happy GO Lucky」ですけれども、活動拠点が元々泉南市だったのですが、りんくう野外音楽堂ができた関係で、泉佐野市の方によく来られるようになって、元々は雑貨屋の方々が集まっていて、その中で障害がある方とか雑貨作りの体験のワークショップであるとか、交流を持てる場を設けたいということで、各自マルシェをされております。

今回の「ASOBO (アソボ)」も、りんくう野外文化音楽堂で実施予定で、新規になっておりますが、昨年度も雑貨を作るワークショップでイベントを開催されております。

泉佐野市のりんくう野外音楽堂を使うようになった兼ね合いもあるのですが、以前生涯学習課の方で、市民展の審査員をお願いしていました陶芸家の番匠谷先生が副代表として今就任されていて、代表は泉南市の方なのですが、泉佐野市に根付いた活動ということで聞いております。以上です。

赤坂委員

ありがとうございます。

奥教育長

他にありませんか。

無いようでございますので、以上で報告第12号を終わります。

次に、報告第13号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

報告第13号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料13「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回11件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第13をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

『チャリティ企画「現代国際巨匠絵画展」』ですが、広報を見させていただきましたら、海外の画家の方がおられて、お写真は拝見させていただいたのですが、この3日間の入場者数、年齢層等の状況を知りたいのですが。

大引読書活動推進担当理事

総トータルの入場者数しか把握していないのですが、3日間で800名程度です。主催していただいた団体がキリンこども応援団なので、親子連れも結構多かったり、芸術大学の子ども達も来てたりということをお聞きしております。

中村委員

画家の方のサイン会的な感じだったり、大盛況ということで、また引き続きこの企画は実施報告とか、申請は継続されそうな感じですか。

大引読書活動推進担当理事

最初に「現代国際巨匠絵画展」のお話しをお受けした時に、継続事業ではなくて1回でというお話だったので、招待画家のミゲール・ペイドロさんの来られるスケジュールが上手くはまったので、1回だったと思うのです。ただ、これだけ好評だったので、キリンこども応援団の方も今後の事も踏まえて検討はされているかとは思いますが。

奥教育長

他にありませんか。

無いようでございますので、以上で報告第13号を終わります。

本日は報告案件のみで議案はありませんが、その他で何かございますか。

山岡教育総務課教職員担当参事

例年1月に行っております「泉佐野市立学校労働安全衛生協議会」につきまして今年度は1月27日に実施いたしました。そこで共有いたしました労安協ニュースと土曜授業に関するアンケートについて紹介させていただきます。

労安協ニュースは令和4年9月8日（木）を対象日としてその日の「勤務と休憩に関する調査」を教職員に行い、その結果をまとめたものです。

調査対象者は小中併せて、566名、回収した数が466名分で回収率は82.3%でした。

11時間以上在校している教職員の割合が昨年度47.4%だったのが今年度は43.7%と微減しています。コロナ禍を通した行事の精選やスクールサポートスタッフの配置及び毎週水曜日と毎月20日を一斉退庁日や中学校ではノークラブデーを設定した効果が表れているのではないかと考えております。併せて小学校では18:30以降、中学校では19:00以降の電話を応答しない取扱いにするなど様々な取組みを行ってきた結果と推測しております。引き続き働き方改革の推進に努めてまいりたいと考えております。

勤務時間後に残った理由としては事務処理が一番多く、全体の64.3%となっております。テスト採点・ノートチェックや行事・会議の準備に関わるものが挙げられています。その次に多いのが「その他」で全体の26.0%となっております。内容として授業準備や子ども対応・保護者対応が挙げられています。

また、「休憩が取れましたか？」の設問に対して全体の12.8%が取れたと回答しています。そのうち45分間取れたのは35.2%となっております。

時間外業務の縮減の各校の取組みを掲載しておりますので、それを交流する為にもこのニュースは全教職員に配付としています。

次に、令和4年度土曜授業に係る勤務状況アンケートについてです。

このアンケートの回答数は314名です。本年度1,2学期の土曜授業の出勤割合、11月26日（土）の前後の勤務状況、その振替休日の取得状況をアンケートにて調査し、集約しております。土曜授業の振替休日の取得状況については3.のように同一週に取れたものはほぼ無く、多くの者が後8～16週、いわゆる長期休暇に入ってから取得するといった現状があります。また、11月26日の土曜授業前後の勤務を調べたところ連続勤務が2枚目の4-2のようになっており、管理職を中心に連続勤務となっており、個別に報告と指導を行っております。

続きまして、産業医の先生からは教職員の労務環境について時間外在校時間の長さや、土曜授業にかかっている体調の変化を訴える先生が70%に達することなど、非常に危惧される状況であるご意見を頂きました。引き続き教職員の心身の安定に向けて今後も協議し取組を進めてまいりたいと思います。

報告は以上です。

奥委員長

ただいま教育総務課教職員担当参事より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、
お願いします。

山下委員

土曜授業の回答率ですが、小学校55%、中学校64%。こういったものはものを言いたい人が
回答してくると思いますので、労安協ニュースの回答率は82%。土曜日授業の残りの40%の人
はどう思っているのか、何故回収率が低いのかお聞きしたいのですが。

山岡教育総務課教職員担当参事

労安協ニュースの時期と、土曜授業のアンケートの時期と、ストレスチェックを2学期に行っ
ていまして、ストレスチェックと土曜授業のアンケートが完全に被る時期になってしまいました。

例年であると、9月の土曜授業の後にアンケートをとっていたのですが、今回は祝日等の関係で
9月は土曜授業がなかったため、11月が終わってからのアンケートの実施と。2学期は11月しか
土曜授業がなかったことによって、アンケートがいくつも重なってしまいまして、土曜授業が1番
後ろになったのが回収率が低くなった1番の原因と考察しております。

あと、労安協ニュースについては、9月に単体でアンケートができましたので、管理職の方も今
後の労務環境の改善に向けてということで、職員にアンケートの提出を促していただいていたので、
82%と高い回収率だったかなというところ です。

土曜授業に関しては、ご自身のストレスチェックをしていただくことを優先したという結果にな
ってしまったのが現実でございます。

奥委員長

よろしいでしょうか。

他にございませんか。

石崎委員

4-1の11月13日から12月3日の21日間の出勤日数というのは、本当であれば標準は何
日なのでしょう。20日が2名、19日が結構な人数が入っているのですが、21日間というこ
とは、普通に考えても土、日曜日を休んだとして15日ぐらいが標準ぐらいですか。

山岡教育総務課教職員担当参事

通常は14日程になっております。

先程の連勤もそうなんですけれども、管理職、特に教頭先生がお仕事を立て込んで、土・日曜日
も出勤して作業をされている。後はクラブで試合の絡みがあるので、土、日曜日でも指導している
というパターンで、16、17日と長くなっている中学校があるということでございます。

奥委員長

よろしいでしょうか。

他にございませんか。

谷口委員

先程のストレスチェックの結果はどうなっているのでしょうか。

山岡教育総務課教職員担当参事

ストレスチェックの結果については、各校にはお知らせさせていただいておりますけれども、個人的にこのような結果でしたとは我々もわかりませんので、全体のざっくりと受験された方の内どれぐらいがこのようなストレスでしたというのは、学校には返させていただいております。

またまとめて情報提供させていただきます。

奥委員長

よろしいでしょうか。

働き方については色々と大きな課題があって、調査をしたら色々なことが見えてくるのですが、ICT も入りながら、とにかく効率的にできるものは効率的にやっていくと、それを上手く活用できるように今後も各学校が差がないように皆さん利用できるようにしていったら、できるだけ事務仕事が減るように今後努力していきたいと思っております。

よろしいでしょうか。

他にございませんか。

大引読書活動推進担当理事

パソコンの資料⑨番をご覧ください。

いずみさの図書館だより、昨年度まで2ヶ月に1度紙ベースでお持ちしていたと思うのですが、2ヶ月に1回なので情報量が凄く多くて、B4版のB5サイズ見開きで、字数が凄く多いのと、読書推進を進めていっていますので、これではいけないということで、毎月いずみさの図書館だよりという形で、「ITO」と書いて「イト」と読みますが、毎月発行する運びとなりました。A3版のA4サイズ見開きとなりますので、情報量もすっきりさせていただいた上で、毎月精査して発行させていただきたいと思っております。

教育委員会議の時にデータ版を毎月入れさせていただきますので、またご覧いただければと思います。

この⑨番の資料の一番最後に「さのっこ」というのがついているのですが、こちらの方は春夏秋冬の期間紙ということで、3ヶ月に1度いずみさのっこ本を繋ぐお便りということで、小学校の全児童に配布するということで、今年度4月から始めさせていただいております。こちらもA3版の見開きなので、A4サイズになっているのですが、今の子ども達は読書に携わる機会が減ってきています。特に低学年の子ども達に本を読む楽しさをどう根付かせるかというのが課題になっていますので、どちらかというと、高学年の子ども達がこれを見たら幼稚だなと思うところもあるのですが、「目を引かないと興味を持ってもらえないよね」という編集会議もさせていただきまして、図書館のスタッフの方で、真ん中に20個の間違探しとか、子ども達が時間があつた時に楽しんで

もらえるようなものにして、春夏秋冬読書に取り組むきっかけを作れるものとして、発行させていただけたらと思います今年度から始めさせていただきます。

⑨ 番図書だよりにつきましては以上でございます。

また、本日お配りした「関西フィルハーモニー管弦楽団 泉佐野公演」昨年度ご出席いただいたと思いますが、今年度も6月25日に開催する運びとなっております。今回は日曜日のお昼の開催となっております。よろしくお願いいたします。

5月号広報の方にも載せるのですが、200組400名の小中高生のお子様と保護者を対象にご招待させていただきます。今年度も同じ様な取り組みとしてやらせていただこうかなと思っております。教育委員の皆さまもせっかくの機会ですので、「関西フィルハーモニー管弦楽団」を楽しんでいただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

最後に、1970年大阪万博のチラシがあると思います。こちらは53年前の1970年、1番最初に大阪万博が開催された時の読売新聞が新聞記事として掲載したものを含めて、その時の資料をパネル展としてレイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館の方で開催します。2025年の大阪万博の機運を高めることもあるのですが、当時来館者数6421万人というものすごい来館者数であった大阪万博の当時の模様と、当時を懐かしんでいただくというのも踏まえて、図書館の方で1970年から現在、そして未来へということで、1970年のベストセラーとかも含めて、その当時の資料も踏まえて特別展示をさせていただけたらと思います。

期間は令和5年4月19日から5月17日になります。レイクアルスタープラザ・カワサキ中央図書館の方でパネル展、読売新聞社の協力を得まして開催しますので、またお時間があるときでかまいませんので、1度見ていただけたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。以上になります。

奥委員長

ただいま大引読書活動推進担当理事より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

中村委員

せっかく1970年、当時の大阪万博についての新聞を取り上げてくださるのであれば、その当時の泉佐野の街並みとか、泉州地域を取り上げてくれた新聞とかも取り扱ってくれるのでしょうか。

大引読書活動推進担当理事

すいません。そこまで調整できておりません。

中村委員

せっかくなので駅の周辺とか、色々知りたいと思ったのですが。

大引読書活動推進担当理事

主催が泉佐野市図書館なので、パネル展自体は読売新聞社に協力していただくのですが、今のご意見を参考に図書館の方にデジタルで残っていそうな気がするのですが、紙では残ってなくて、53年前のものなので、また調べておきます。

中村委員

小学校の校長先生のお部屋に、航空写真とかあるんですよ。航空写真レベルだったらあるのではないかなと思うのですが。

大引読書活動推進担当理事

本の展示をさせていただきますので、何かできないか検討してみます。

中村委員

是非、楽しみにしております。

奥教育長

他にございませんか。

私の方から1点。読書通帳のことですが、新しいものを作ってください、今でなくてもいいのですが、子ども達の分の決裁が回ってきて、100冊達成というのがあるのですが、一般市民の方にも発行していると思いますが、読書通帳の配布状況等をまた教えていただけますか。

大引読書活動推進担当理事

今教育長がおっしゃられているのが、子ども達に「泉佐野こども読書通帳」というのをお配りしていきまして、毎年2学期に新1年生にお配りして、それを9年間持ち上がっていただいて、途中で無くした人は途中でお渡しする。読書通帳はJ:COMに作っていただいて寄贈していただいています。

100冊達成したら生涯学習課の方に学校を通して提出していただいて、J:COMに協力いただいて、ざっくらのノベルティグッズと、表彰状をお渡ししております。だいたい年間250名程度100冊達成者が出ている状況です。

一般の方の読書通帳は「泉佐野読書通帳」という名前で、11月の読書推進月間の時にお配りしております。そちらも毎年J:COMに1500冊いただいております、各図書館施設で1500冊綺麗になくなるような状況です。皆さん自分の読んだ本の記録ということで使っていただいております。

今年も同じ取り組みをさせていただいて、7月の広報に寄贈頂いた分と、こういう形でお配りしますという紹介をさせていただきます。

奥教育長

市民の方で100冊達成して、「次のものをください」という人はいますか。

大引読書活動推進担当理事

おられます。

奥教育長

市民の方にも記念品的なものというか、読んでくれているということに対して何かできたらいいですね。

大引読書活動推進担当理事

検討します。

奥教育長

またよろしく願いいたします。

他にございませんか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の5月の定例教育委員会議は令和5年5月12日金曜日、午前10時から、市役所4階 庁議室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後2時55分閉会)